

### 観光農業公園までのアクセス方法

■鹿児島市街地から車で約1時間  
国道226号を南下→喜入旧市交差点を右折→県道知覧喜入線を約5km進み、一倉橋(案内看板あり)を左折

〈問い合わせ〉  
〒891-0204 喜入一倉町5809-97  
鹿児島市観光農業公園  
TEL345-3337 FAX345-2822  
ホームページ <http://kankonogyo-park.jp/>  
◇開園時間 4月～10月... 8時30分～18時  
11月～3月... 9時～17時  
◇休園日 12月29日～1月1日  
(滞在型市民農園は無休)  
◇入園料 無料(各種体験料は別途必要)



※JR喜入駅からタクシー・バスで行くこともできます

### 11月15日(木)～18日(日) 開園記念イベント開催

■オープンイベント  
じゃがいも掘りからバター作りまでを体験する「じゃがじゃがバター」のほか、野菜大福作りやピザ作り、自然素材を使ったクラフト体験など、楽しい体験イベントを用意しました。  
■ステージイベント  
地元の一倉鎌踊りや喜ば士隊キレンダー、喜入太鼓、リトルチェリーズなどによるステージです。17日(土)・18日(日)の10時から開催です。  
体験料や申し込みが必要なものもあります。詳しくは観光農業公園ホームページをご覧ください

### 進めています！ かごしまのグリーン・ツーリズム

参加者募集 **グリーン・ツーリズム体験日帰りツアー**  
◇内容 観光農業公園でのそばうち、自然体験、新保果樹園でのみかんがりなど(ツアーガイド：東川隆太郎氏)  
◇対象 市内に住む小・中学生を含む家族(5人まで。保護者の同伴が必要) ※未就学児や友人同士の参加は不可  
◇日時 12月16日(日)9時～16時30分  
◇定員 40人(超えたら抽選)  
◇参加料 1人1500円(昼食代、体験料、保険料を含む)  
◇申し込み はがきかファクス、Eメールで、住所、参加者全員の氏名(ふりがな)、年齢、性別、アレルギーの有無、電話番号を、11月22日(必着)までに〒892-0824 堀江町12-14-2階(株)総広224-5300(FAX224-5210、Eメール green-tourism2012@soko-ad.co.jp)

【グリーンツーリズム推進課 216-1371】

参加者募集 **食の産地交流会(桜島小みかん親子収穫体験)**  
◇内容 桜島小みかんの収穫体験、生産者との意見交換、選果場・農産物直売所の見学  
◇対象 市内に住む小学生を含む親子  
◇日時 12月8日(土)9時～12時30分  
※8時50分に市役所みなと大通り別館玄関前に集合  
◇定員 80人(超えたら抽選)  
◇参加料 1人500円(小みかん代、保険代)  
◇申し込み 往復はがきに参加者代表の住所、氏名、電話番号、参加人数、参加者全員の氏名(ふりがな)、年齢(学年)を書いて、11月21日(必着)までに〒892-8677山下町11-1生産流通課「食の産地交流会」係216-1338へ



天気の良い日は大隅半島の稜線を望むことができます

# グリーンファーム

## 鹿児島市観光農業公園

ひとくらく喜入一倉町に誕生

### 11月15日(木)オープン!

農村地域の魅力ある自然、農畜産物などの資源の活用により、農業・農村地域の活性化を図るとともに、食と農への理解や循環型農業を通じた環境への関心を高め、本市の観光の振興に資するため、都市と農村との交流拠点として、オープンします。

### 滞在型市民農園

簡易宿泊所を備えた市民農園です。週末などに滞在しながら農業を楽しめます。全20区画の農園は、それぞれに簡易宿泊所と駐車場を備えていて、契約者はいつでも自由に利用することができます。時間をかけて、自分で育てた野菜の味は格別です。趣味や家族との思い出づくりにご利用ください。 ※年間契約で最長3年まで



### 交流体験館

交流体験館では、調理体験室、工芸体験室、研修室を使い、農業講座や郷土料理体験などができます。貸し出し予約が必要も行ってあり、だれでも利用できますので、幅広くご利用ください。

気軽に体験できるプログラムをご用意しています



片野坂 博さん(観光農業公園嘱託職員)

- 体験プログラムの中でも、体験用農地で収穫した作物を使っての調理体験は特におすすめです。
- 研修室などはプログラム以外での利用もできるので、ご利用ください。
- 鹿児島の観光に、これからは農業も取り入れて、交流体験館での活動を通して、農業を楽しみながら、食の大切さを感じてもらいたいと思っています。

### 体験用農地

観光農業公園内には約2.1ヘクタールの体験用農地があります。体験用農地では種まきから収穫までを体験でき、収穫した野菜を使った調理体験もできます。生育していく野菜の姿を観光農業公園ホームページで確認できるように、農地ごとの画像を掲載する予定です。また、公園内にある作業棟は、トラクターなどの農機具を保管するほか、シャワー室も備えています。農業体験などで気持ちのいい汗をかいたら、シャワーを浴びて、心身ともにリフレッシュできます。



成育中のじゃがいも畑



吉原 陵平さん(かごしま有機生産組合)

### 無農薬の野菜作りを体験しませんか

○体験用農地の生産管理アドバイザーを務めます。今は確実に栽培できる作物を手探りで探しているところです。  
○オープンの頃は、じゃがいもなどの収穫体験や、玉ねぎの植え付けなどの体験プログラムを予定しています。1日のプログラムのほかに、種まきから収穫までを体験する長期のプログラムもあります。  
○もともと土がやせているので、苦勞は多いですが、土づくりの過程を見てもらいたいです。

### 農園レストラン

地域の食材にこだわった「鹿児島の味」を提供し、来園者が鹿児島の食を楽しめる施設です。



イメージ図



新村 義春さん(農園レストラン「だいたい」店長)

### ここでしか食べられない味をご賞味ください

○手打ちそばを中心に、野菜や山菜を使ったセットメニューや、瀬川地区に伝わる「豊祭そば」などを提供します。  
○レストラン名の「だいたい」には、柑橘系の「ダイダイ」と、このレストランが「代々」続いていくようにと2つの意味が込められています。  
○レストランからの景観も素晴らしいので、豊かな自然の中でゆったりした時間を過ごしていただきたいです。

鹿児島市のグリーン・ツーリズムとは、農村地域の自然文化、人々との交流を楽しむ活動のことです。本市では、「多彩な体験あたたかい交流による心身のリフレッシュ」と農村地域の活性化を目標に掲げ、さまざまな施策に取り組んでいます。

観光農業公園ってどんなところ？

### 環境学習棟

環境学習棟は、循環型農業の仕組みを学ぶ施設です。観光農業公園内の施設を使って、できるだけごみを出さない農業を学ぶことができます。

### 農産物直売館

農産物直売館では地元で収穫された新鮮な野菜や、農産加工品、工芸品などを購入できます。施設内には農産物の直売所のほか、調理体験室・加工体験室もあり、観光農業公園内で収穫した野菜や、地元の農産物を使って気軽に調理体験ができます。



イメージ図



中村 正人さん(農産物直売所運営組合長)

### 農水産物・加工品などをお楽しみください

○地元の農家などを中心に約70人の組合員が、商品を納めます。オープンの頃は、かぼちゃやかぶがおすすです。  
○農産物直売館は、観光農業公園の中でも高台にあるので、景色も楽しめますよ。  
○1年間を通して、さまざまな農産物などを提供したいと思っています。市内の皆さんはもちろん、県内・県外からもたくさんの方に来てもらいたいです。